

雇 推 第 3 1 号
令和2年5月25日

鹿児島県中小企業団体中央会
会長 小正 芳史 様

鹿児島市長 森 博 幸



若者の雇用枠確保及び地元就職促進について（お願い）

かねてから本市の雇用労働行政に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内及び本市の雇用情勢につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により有効求人倍率が低下するなど弱めの動きが広がりつつあり、また、新規学校卒業者の県内就職率は5割ほどしかなく、早期離職者も高止まりするなど、若者の地元定着については厳しい状況が続いております。

このような中、人口減少の抑制と地域経済の活性化は地方における大きな課題であり、郷土で活躍し輝きたいと願う若者が、地域の社会経済発展の大きな原動力として、地元で希望を抱き、意欲的に働くことの重要性は一層高まっております。

本市といたしましても、各事業主及び関係団体の皆様をはじめ、国や県との密接な連携のもと、各種雇用対策を推進し、雇用機会の拡大や勤労者福祉の向上、仕事と生活を両立しやすい環境の整備推進等に努めているほか、産学官で構成する「かごしまで働きたい若者応援会議」において、地元定着に資する取組について検討を進めているところです。

つきましては、新規学校卒業者が1人でも多く地元で就職し、活躍する道が開かれますよう、下記のとおりお願いいたします。

記

1 来春卒業予定の高校生の雇用枠の確保について

新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用維持に対する配慮が求められておりますが、市内企業におかれましては、例年並みの雇用枠を確保くださいますよう、お願い申し上げます。

2 若者の地元就職に向けた求人票の早期提出、早期選考の実施について

高校生が企業選択の機会を逸することのないよう、求人票の早期提出、早期選考の実施にご理解を賜りますとともに、会員企業等の皆様へのご勧奨をお願い申し上げます。

3 若者が地元で就職し、定着しやすい環境づくりなど企業の魅力向上や情報発信について

近年は働きやすい職場環境を重視する若者も多いことから、働き方改革の推進や、若者や女性、高齢者、障害者など、誰もが活躍できる環境づくり、企業の魅力向上や情報発信にも積極的に取り組んでいただきますよう、会員企業等の皆様へのご勧奨を重ねてお願い申し上げます。